



「WinActor」、「Robo-Pat」、「Autoジョブ名人」を比較検討しました。「Autoジョブ名人」なら、自分自身でスクリプトを開発できそうだと感じ、導入を決めました。

テラオ株式会社 代表取締役 寺尾 優美様

RPAツール「Autoジョブ名人」導入事例

テラオ株式会社 テラオ株式会社

Before

- 単純な事務作業にかかる時間を減らしたい。
- 基幹システムへの送り状番号やメール受注の入力、売掛金の照合などに時間がかかっていた。

After

- RPAを導入し、単純な事務作業は自動化することにした。
- 基幹システムへの入力業務や照合作業を自動化し、月間16~18時間分の効率化を図ることができた。



街の自転車屋さんの強い味方「解決！チャリ太郎」を展開

東大阪市に本社を構えるテラオ株式会社様（以下、同社）は、自転車のパーツ・アクセサリーや、靴底の修理キット、コルク製品などを販売しています。なかでも自転車のパーツ・アクセサリーについては、通信販売用のオリジナルカタログ「解決！チャリ太郎」を作成し、街の自転車屋さんに無料で配布しご注文をいただくビジネスモデルを展開。商品点数が豊富で、価格も適正かつ明快である点が好評で、全国約6000件のお得意先から毎週約2000件のご発注があるとのこと。昨今の自転車需要の高まりとあいまって、業績も堅調に推移しています。

そのようななか、同社は2019年6月にユーザックシステムが開発・販売する

RPAツール「Autoジョブ名人」を導入。選定の理由や導入後の効果について、代表取締役の寺尾 優美様にお話を伺いました。

「Autoジョブ名人」のご利用、誠にありがとうございます。どのような業務にお使いいただいていますか？

寺尾 現在、当社は4つの業務を「Autoジョブ名人」で自動化し、事務処理の効率化に役立てています。

「Autoジョブ名人」で自動化した業務

1. 送り状番号と販売情報の紐づけ
2. 代引き金額チェック
3. メール受注入力
4. Amazon売上入力

現在、当社が自動化している業務は、いずれも基幹システム「アラジンオフィス」への入力作業です。これまでのところ、月間16~18時間分の作業が効率化できています。忙しい時には、どれも人手を割きにくい業務ですので、自動化できて本当によかったと思っています。

– 月間16~18時間の効率化ですか。それはすごいですね。スクリプトは、寺尾社長様が開発していると伺いました。

寺尾 そうなんです。誰もやってくれなくて（笑）。まず自動化したい業務を決める。そして、自分自身でできるところまでスクリプトを開発してみる。うまく自動化できなければ、ユーザックシステムに相談する。このような方法でスクリプトを開発しています。

–自動化したい業務は、どうやって見つけておられるのですか？

寺尾 現場にいと、なぜ誰にでもできるような単純作業に時間を費やさなければならぬのだろう、と感じることがしばしばあります。今は、そのように感じた業務を自動化するようにしています。

–ご検討のきっかけと、「Autoジョブ名人」をお選びいただいた理由をお聞かせください。

寺尾 誰にでもできる単純作業を何とかできないものか。解決のヒントを求め、数年前にITの大きな展示会に行きました。すると、ある一画だけ、とても盛り上がっているのに気づきました。聞くとRPAを展示しているとのこと。いったいこれは何だろう、と思いました。調べたところ、RPAとは、さまざまな業務を自動化するツールであるということがわかりました。もしかすると、これは当社が求めていたものかもしれないと思いましたので、さっそくRPAツールベンダーの営業に来てもらい、検討を始めました。

その結果、「WinActor」、「Robo-Pat」、「Autoジョブ名人」の3つのなかから、「Autoジョブ名人」を選択しました。

まず、「WinActor」については、開発が難しそうで、使いこなせるという自信が湧きませんでした。「WinActor」の元ユーザーさんから、処理中によく止まるとの話もお聞きしましたので、早々に検討対象から除外しました。

「Robo-Pat」は、操作が簡単そうなところは良かったのですが、自動化の対象を画像で判断しているため処理が安定しないと聞き、それでは困ると思われ候補から外しました。

一方、「Autoジョブ名人」については、スクリプトの開発方法を確認したところ、これなら自分で開発できそうだと感じました。

比較したRPAツールのなかで一番安価とは言えませんでした。1年契約という短い期間から始められるとの説明を受け、最終的に「Autoジョブ名人」の導入を決めました。

–今後について

寺尾 現在、導入して1年以上経ちますが、事務処理の効率化を進められていすし、ユーザックシステムのサポートも頼りになることから、契約を更新して利用し続けているところです。

また、今後は基幹システムをバージョンアップする計画です。バージョンアップ後はスクリプトの修正が必要になりますので、まずはそちらへの対応が第一です。その後は、自動化する業務を拡げたいですね。当社は、誰にでもできる単純な事務作業が本当に多いのです。営業関係の業務にもいろいろあるはず。そしてせっかく自動化したメール受注についても、ご利用いただけるお客様をもっと増やしたいですね。

–日ごろ、社長業にお忙しいなか、自らスクリプト開発に携わっておられるという、そのお姿に感銘を受けました。本日はありがとうございました。

※各社製品に対する情報はお客様個人の評価です。
(2020年10月取材。記載の内容は取材時の情報です)

「Autoジョブ名人」で自動化した業務（**一**が自動化した業務）

1. 送り状番号と販売情報の紐づけ



送り状番号と
伝票番号を抽出

(iSTAR)

2. 代引き金額チェック



運送会社から
提供された
代引き集金情報

3. メール受注入力



メールに添付された
注文情報のExcelを
読み込む

4. Amazon売上入力



売上情報を
ダウンロード
(月1回)

Autoジョブ名人 (月16~18時間を効率化)

伝票番号で検索し
送り状番号を入力

売上情報と照合・
入金入力

受注入力

受注入力

基幹システム



スクリプトを開発中の寺尾様

会社概要

社 名：テラオ株式会社
http://www.terao-inc.com/
本 社：大阪府東大阪市御厨東1-4-16
設 立：1948年4月
資 本 金：1300万円
事業内容：日用品企画製造、通信販売、
ECサイト運営

事例の詳細情報は
こちらから

